



きよかわ通信

2022
(令和4年)

10

No.547



白寿の輝く笑顔 村内最高齢・99歳の山田花江さん(谷太郎) (関連記事は2ページ)

LINE UP

ご長寿おめでとうございます	2	むらの話題	6
清川村×相模女子大学 特産品開発プロジェクト	3	ふれあいのページ	7
保健だより	4	お知らせ村政情報室	8
診療所だより	5	お知らせインフォメーション	12

●ホームページ <https://www.town.kiyokawa.kanagawa.jp>

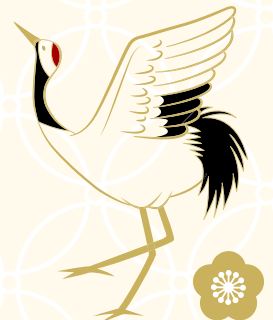


ご長寿 おめでとうございます

敬老の日に合わせて、多年にわたり地域社会の発展に貢献された高齢者の皆さんに敬愛の意を表し、95歳以上の方や、90歳、88歳、77歳の節目を迎えられた方、また結婚60周年、50周年のご長寿夫妻を対象として、敬老祝金品が贈呈されました。

9月5日には、95歳以上の方の自宅などへ岩澤吉美村長が訪問。皆さん元気なお顔を見せてくれました。

☎保健福祉課福祉係 ☎(288)3861



12月のお誕生日で100歳を迎えられる山田花江さんにご長寿の秘けつを聞いてみました。

日ごろから心掛けていることは？

「今、自分でできることは自分でやる」今後も家族の中で役割を持って、家族の役に立ちたいと思っています。

食器洗いや食事の配膳・下膳、床のモップ掛け、ポストからの新聞取りは、私の役目ですし、歩けなくなると困るので、毎日体を動かし、歩くようにしています。

楽しみや趣味は？

週に2回、村の社会福祉協議会のデイサービスに来て、皆さんとお話しできることがとても楽しいです。

国からお祝い状・記念品(銀杯)が贈呈されました



(9月20日に岩澤村長から伝達されました)

【お詫び】 きよかわ通信 9月号 2ページ「祝敬老 人生100歳時代」の記事中、「水引」のデザインが不適切でございました。正しくは「蝶結び」です。お詫びして訂正いたします。



清川村



相模女子大学

特産品開発プロジェクト



清川村と相模女子大学の関係は??

令和元年8月26日に村と相模女子大学で交わした包括連携協定を基に、「新たな特産品の研究・開発」をはじめ、「教育・文化の振興」や「観光振興」、「村民サービス向上や地域活性化」など多岐にわたる分野で連携を図る関係です。



特産品開発プロジェクトって??

学生の感性や味覚を通じて特産品開発に向けた商品の共同開発を行うことで、多くの方が来村するきっかけ作りや話題性、情報発信へ繋げることを目的として活動を進めています。今回は「清川茶を使った特産品開発」を活動テーマとして掲げ、村の地域課題に取り組むことで、お茶の需要の拡大を図るとともに、新たな魅力の創出やブランドの確立を目指しています。



8月29日、9月1日に実施した学生が考案した試作活動では、ガレット、フルーツサンド、カヌレ、パオ、パイシチューを試作しました。

試作を行った学生からは「お茶の渋みを消す難しさ」と「お茶の風味を残す難しさ」のバランス調整について課題が出ました。

今回の取り組みにおける反省点を次回の10月の試作活動へ反映し、年内の商品完成へ向け活動を進めていきますのでご期待ください！

問 産業観光課商工観光係 ☎(288)3864



献血へのご協力をお願いします

〜コロナ禍で献血者数が減少〜

輸血用血液製剤の確保

神奈川県赤十字血液センターでは、輸血用の血液製剤を確保するために、県内8カ所で献血ルームを開所し、献血バスを企業や駅前、ショッピングモールに配車しています。

献血の種類は、「全血献血」と「成分献血」に大きく分かれています。全血献血は、200mL献血と400mL献血に、成分献血は、血漿成分献血と血小板成分献血に細かく分けることができます。

輸血用の血液製剤は、人工的に造ることができず、また長期間保存することもできないため、毎日各所で、献血をお願いしています。

新型コロナウイルス流行下における献血バスの配車状況

新型コロナウイルス感染症が流行して、2年が経過しましたが、

献血バスの配車状況は、平成30年度以前の水準に戻っていません。

献血バスの平日の主な配車先は、企業や学校となっており、新型コロナウイルス流行前の平成30年度は、年間1418台を配車していました。

しかし、令和2年度は、その配車台数が855台、令和3年度は938台とかなりの台数が減少しています。(表1)

表1 献血バスの配車状況の比較

	配車総台数	企業・学校配車台数
平成30年度	2,275台	1,418台
令和2年度	2,162台	855台
令和3年度	2,134台	938台

平成30年度は、配車総台数の62%が企業・学校への配車

令和2年度は、39%
令和3年度は、43%に減少



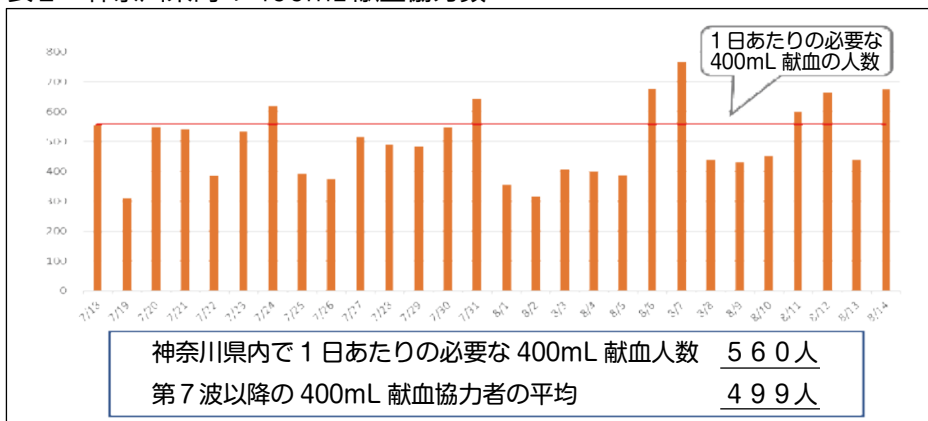
平日の献血者数が特に減少

企業や学校での献血中止に伴い、献血バスの振替配車先の選定に影響が出ています。

神奈川県内では、1日あたり900人分の血液を必要としています。そのうちの560人分は、400mL献血を必要としているため、献血バスの配車そのものを中止とすることはできません。血液を確保するために、中止会場の振替配車先として駅前やショッピングモールへ献血バスを配車していますが、平日ということもあり、人出が少なく、血液の確保に苦労しています。

新型コロナウイルス感染症の第7波が流行し始めた令和4年7月・8月は、400mL献血者数の平均が499人に留まっており、血液確保が大変厳しい状況でした。(表2)

表2 神奈川県内の400mL献血協力数



日本赤十字社献血キャラクター
けんけつちゃん

年代別の献血者数の推移

現在の日本社会が抱えている問題と同様、血液事業においても献血者の少子高齢化が進んでいます。

年代別の献血者数をみると、この数年は、全献血者数の約50%が40～50代の方となっておりますが、将来にわたって安定的に血液を確保するためには、若年層の献血者数を増やす必要があります。(表3)

献血へのご協力を
お願いいたします。

輸血用血液製剤の約80%は、病気の治療で使用され、その多くは、悪性新生物(がん)や白血病といった血液疾患の治療のために、日々使用されています。輸血を必要としている患者さんを助けるためには、多くの皆さんの献血へのご協力が必要です。

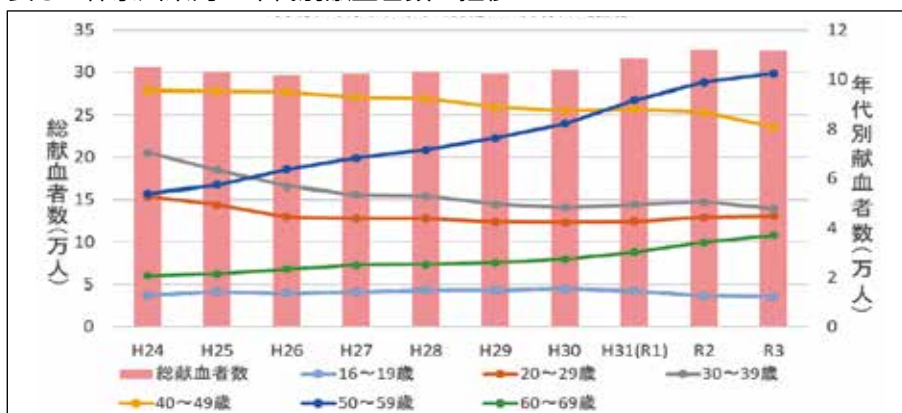
献血は、不要不急の外出に当たらず、献血会場も感染症対策を徹底しています。

献血が初めてという方も、久しぶりという方も、ぜひ献血へのご協力をお願いします。

問 県赤十字血液センター

☎ 045(834)4611

表3 神奈川県内の年代別献血者数の推移



診療所だより



煤ヶ谷診療所
猪野医師

運動について

清川村の皆さん、こんにちは。診療所に赴任して早くも半年が過ぎ、10月になりました。やまびこ健診の結果などをお持ちになり、相談する機会も増えるようになりました。そこで、今回は生活習慣病に対する運動療法についてお話させていただきます。

運動には、有酸素運動とレジスタンス運動(スクワットやダンベル体操など筋肉に負荷をかけるもの)があります。生活習慣病の予防や治療には有酸素運動が有効であり、血圧低下、体重・体脂肪・ウエストの減少、糖尿病予防、脂質異常症の改善効果があることが分かっています。また、ストレス発散や夜

良く眠るためにも適度な運動は良いとされています。運動の強度としては「ややきつい」と感じる程度が望ましく、具体的にはウォーキングや水泳、ダンスなどが推奨されています。頻度としては週3日以上、1日30分以上行うことが良いとされていますが、少し長く感じる方もいると思いますので、まずは毎日10分程度、生活の中で体を動かすことを意識することから始めてみるのはいかがでしょうか。

ただし、病状によっては運動を控えた方が良い場合もありますので、始める前にぜひ主治医にご相談ください。また、高齢者の方や歩行に不安のある方は、転倒やけがに注意してください。自分にあった運動で、楽しく続けていきましょう。



気 持ちのよい新学期のために

8月10日、夏季休業中に株式会社山善さんが地域貢献として、村立幼稚園、小中学校の環境美化作業を実施しました。

これは、同社の皆さんが地域貢献活動として毎年行っているものです。

幼稚園では、園内の側溝清掃や草刈、小中学校では高所作業車を使っての伐木や草刈りなどを実施していただきました。

この環境美化作業により、子どもたちは新学期を気持ちよく迎えることができました。ご厚意に厚く感謝を申し上げます。



子 どもから高齢者まで楽しめる！

6月25日(土)、7月23日(土)、8月21日(日)の3回にわたり、生涯スポーツの普及と人との繋がりや仲間づくりの推進を目的として、村運動公園野球場でグラウンド・ゴルフ体験教室が実施されました。

体験教室には、子どもから高齢者までの20名が参加し、講師は小中沢グラウンド・ゴルフクラブの清水孝治氏と立石良夫氏に、また3名の経験者の協力を得ながらグラウンド・ゴルフのルールやマナーについて、実技を通して指導が行われました。

最終日には「ミニ大会」が開催され、参加者は真剣に、そして楽しみながら、その日のスコアを競っていました。



「ミニ大会」成績は次のとおり

- 1位 鈴木 カズ子 さん
- 2位 木村 政人 さん
- 3位 高橋 一男 さん



リレーエッセイ

こんにちは、清水ヶ丘1区の山口健人さんからバトンを受けとりました根岸の清水です。

私は地元厚木市飯山から結婚・長男誕生をきっかけに妻の地元であるここ清川村に引っ越してきました。

清川村に引っ越してきて早10年になりますが、自然の中で子供達もノビノビ過ごしおり、清川村に来て良かったなと感じています。

さて、清川村には少年野球チーム「清川緑リトルスターズ」があります。

うちの2人の子もチームに入っており、チーム全員が緑小学校という事で日々楽しく野球をやっています。

随時新しい仲間の募集をしておりますので、興味がある子は是非見学からでも良いのでご連絡下さい。お待ちしております。

次は同じく少年野球チームでお世話になっている根岸の佐藤翔太さんにバトンタッチします。



しみず ゆうすけ
清水 勇輔さん(写真右)
(根岸)



すこやか



いわさわ
岩澤



ゆきか
雪花さん 7歳



お父さん 直紀さん
お母さん 美紗子さん 自治会(金翅(前))

これからも思いやりと優しさをもって、
元気に成長して行ってね!

お父さん、お母さんより

きよかわっ子



やなぎ
柳



ことは
采羽さん 7歳



お父さん 貴久さん
お母さん 絢子さん 自治会(宮ヶ瀬1区)

一緒にビールを飲める日を楽しみにして
います!

父ちゃん・ママより

関東防犯協会連絡協議会防犯功労者
井上廣道さん(宮ヶ瀬3区)が受章



村防犯指導員の井上廣道さんが、長年にわたり地域安全活動に貢献したことが高く評価され、関東防犯協会連絡協議会より防犯功労者として表彰されました。

問 総務課防災交通係 ☎(288)1212

10月17日～23日は行政相談週間

総務省神奈川行政
評価事務所
☎(0570)0900110

行政相談委員会による

特設行政相談会

日 10月19日(水)

午前9～11時

場 役場庁舎3階・第5会議室

対 村内在住者

内 相談の内容／国や県など

に対するご意見やご要望

費 無料

申 不要

※なお、総務省神奈川行政評価事務所では随時、相談を受け付けています。

「行政相談制度」は、国の行政機関などの業務に関する苦情や意見・要望をお聴きして、その解決を促進するとともに、皆さんからの声を行政に役立てるものです。

総務省では、この制度を皆さんに知ってもらい、利用していただくために、10月17日(月)～23日(日)の1週間を「行政相談週間」と定め、総務大臣から委嘱された行政相談員とともに、全国的に各種広報や行事を展開しています。

安全・安心まちづくり旬間
10月11日(火)～同20日(木)

この旬間は、犯罪のない、安全で安心して暮らすことができる社会の実現を目指し、地域の皆さんによる自主的な防犯活動などを推進するために定められたものです。

犯罪のない社会の実現には、地域の皆さんが一丸となり、「自分たちの地域は自分たちで守る」という防犯意識のもと、防犯パトロールやあいさつ運動などの防犯活動に取り組み、犯罪の起きにくい環境を作ることが大切です。日ごろから、家族や隣近所、地域の皆さんで防犯対策への取り組みについて話し合うなど、安全で安心な村づくりにご協力ください。

問 総務課防災交通係 ☎(288)1212

地域コミュニティ活動促進事業
補助金の希望団体を募集

総務課管理係

☎(288)12112

地域コミュニティの充実を推進する団体に対し、補助金を交付します。

対 村内において、コミュニティ組織などが地域づくりのため自主的に実践し、村づくりの発展に資するために行う事業活動

で、令和5年3月31日までに実施するもの。

内 1団体4万円(応募が複数で、交付決定額の合計額が予算額を超えたときは案分)

申 10月31日(月)までに必要書類を添付のうえ、所定の請書を提出。

他 交付決定

交付申請後、審査を行い、交付の可否を決定します。

実績報告

事業などの終了後20日以内に必要書類を添付のうえ、所定の実績報告書とともに提出。

1団体4万円(応募が複数で、交付決定額の合計額が予算額を超えたときは案分)

国民年金

日本年金機構職員等を装った不審電話にご注意ください

全国各地で、「日本年金機構」や「厚生労働省」などの職員と称して、銀行口座番号や預貯金額を聞くなど、不審な電話や訪問があったという事例が発生しています。不審な点を感じたら、できるだけ1人で対応せず、家族などに相談してください。また、厚木年金事務所や警察へお問い合わせください。

問 厚木年金事務所 ☎(223)7171、税務住民課住民保険係 ☎(288)3849

記号一覧

対 日 時	期 間	場 場 所
費 対 象	内 容	講 講 師
他 費 用	申 申 し 込 み	
そ の 他	問 問 い 合 わ せ	

令和4年就業構造基本調査にご協力ください

政策推進課政策推進係
☎(288)1213

現在、令和4年10月1日時点で村内に住む15歳以上の世帯を対象として、就業構造基本調査を実施しています。

○調査対象地域

村では、「片原」「柳梅」の地区が対象となります。

○就業構造基本調査とは

就業・不就業の実態を明らかにするために、全国で約54万世帯を対象に行う基幹統計調査です。調査内容は、就業状態のほか、育児・介護・テレワークの実施状況などの項目があります。

○調査方法

- (1) 統計調査員が調査対象地域を巡回し、居住状況などを把握します。
- (2) 調査の対象となった世帯へ調査票を配付します。
- (3) 調査対象世帯は、期日までにオンライン・郵送・調査員による回収のいずれかで回答します。
- (4) 未回答の世帯には、統計調査員が回収に伺います。

○調査結果の利用

調査結果は、国や地方公共団体において、雇用に関する政策の立案をはじめ、育児・介護と就業の両立支援などさまざまな諸施策の基礎資料として利用されます。

○不審な調査員の訪問にご注意ください

政府の統計調査と名乗り、個人情報などを詐取する「かたり調査」にご注意ください。

統計調査員は、必ず「調査員証」を身に付けています。また、この調査では、預金額、クレジットカードや銀行口座の情報などを統計調査員が聞くことは絶対ありません。調査に不審な点がありましたら、担当課へご連絡ください。



マイナンバーカードを紛失してしまったら？

税務住民課住民保険係
☎(288)3864

「マイナンバーカード」を紛失してしまった場合、一時停止の手続きを必ずしましょう。

紛失による一時停止の手続き方法は？

専用のコールセンターにご連絡ください。

マイナンバー総合フリーダイヤル／0120(95)0178。平日／午前9時30分～午後8時、土日祝／

午前9時30分～午後5時30分(年末年始を除く)

発見された場合は？

紛失していた「マイナンバーカード」を発見した場合など、「マイナンバーカードの一時停止解除の手続きは、担当窓口で受け付けています。

※コールセンターでは、一時停止解除の手続きはできません。

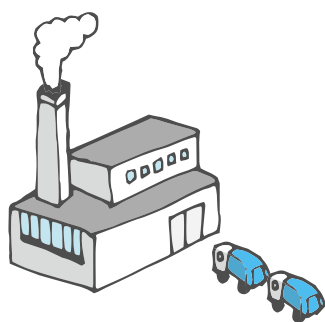
第6回事業報告会(工事説明会)を開催します

厚木愛甲環境施設組合
☎(287)1153

厚木愛甲環境施設組合では、厚木市・愛川町・清川村の3市町村と連携し、厚木市金田地区を建設地として2025年度の施設稼働に向け、ごみ中間処理施設整備事業を進めています。

つきましては、工事概要および事業の進捗状況などについてお知らせするため、事業報告会を次のとおり開催します。

☎10月15日(土)午後7時～午後8時30分



場 厚木市立依知南公民館
2階集会室(厚木市下依知3-1-7)
申 不要(直接会場へ)

農地の利用状況調査を実施

農地法によって農業委員会に対し、農地の利用状況を調査する義務が規定されています。10月から、村農業委員会委員が村内農地の利用状況を調査します。農地を所有されている方は、日ごろより荒廃地にならないよう適正に管理しましょう。

期 10～12月

内 村農業委員会委員による現地確認(所有者の立ち合いは必要ありません)

問 農業委員会事務局 ☎(288)3864



「清川村環境対策協議会」
委員を募集

税務住民課環境係

☎(2888)3849

環境基本計画の策定および変更に関することや、環境保全などに関する事項を調査、協議し、村が行う環境施策の円滑な推進を図る協議会の設置にあたり、次のとおり委員を募集します。
対 20歳以上の村内在住・在勤の方。
 募集人数／3人(申し込み多数の場合、選考結果は郵送にて通知)

報償／1回の出席につき5千円

申 10月21日(金)までに、申込書を税務住民課に提出。オンライン申請は

https://dshinsei.ekana.gawa.lg.jp/144029-u/offer/offerlist_detail.action?tempSeq=38960



QRコード

人権擁護委員のご紹介

保健福祉課福祉係

☎(2888)3880-1

10月1日付けで人権擁護委員に山田英明氏と岩澤行弘氏が再任されました(任期は3年間)。

現在、村内の人権擁護委員は在任中の齊藤啓子氏とあわせて3名です。

人権擁護委員は法務大臣から委嘱され、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いや被害者の救済、人権についての啓発活動を行っています。



齊藤 啓子氏
(片原)



岩澤 行弘氏
(坂尻)



山田 英明氏
(宮野)

10月は食品ロス削減推進月間

我が国では、食べられるにもかかわらず廃棄される「食品ロス」が年間522万トン(令和2年度推計)発生し、このうち、275万トンが食品産業から発生しています。

レストランなどの外食産業では81万トンもの食品ロスが発生しており、食べ残しによるものが相当量を占めています。「食べきり」を実践し、「食べ残し」を減らしましょう。

ご家庭で使いきれない食品を持ち寄り、必要としている方や福祉施設などを支援するフードドライブの活動がありますので、食品の寄附にご協力ください。

問 税務住民課環境係 ☎(288)3849
 社会福祉法人清川村社会福祉協議会
 ☎(287)1118

高齢者の介護者などに
福祉手当を支給

保健福祉課福祉係

☎(2888)3880-1

次の①および②に該当する方に対して、福祉手当を支給します。

対 ①10月1日現在で、村内に引き続き1年以上居住している方

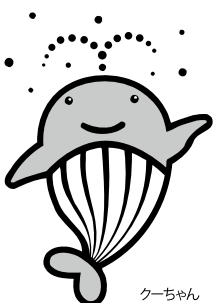
②65歳以上の方で、おおむね6ヶ月以上寝たきり状態の方、または常時介護を必要とする認知症の方(要介護4〜5の認定が必要です)の介護者

※支給対象予定の方には、10月上旬に申請書を交付します。

※申請書の受理後、審査により福祉手当が支給されない場合があります。

※通知が届いていない方で受給が見込まれる方は、お問い合わせください。

申 10月28日(金)まで



クーちゃん

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月21日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/21(水)~10/21(金)
 抽せん日 10/28(金)

公益財団法人神奈川県市町村振興協会

各1枚 300円

小児・高齢者インフルエンザ 予防接種費用を助成

保健福祉課保健予防係
☎(288)33301

インフルエンザの発症や、重症化を防ぐため、インフルエンザ予防接種費用の一部助成を実施します。

期 10月17日(月)～来年2月28日(火)

小児インフルエンザ

予防接種

対 予防接種当日に村内に住所があり、0歳(生後6か月を経過)から18歳(高校3年生相当)までの小児

内 接種回数／1～2回

助成額／1回につき千円(1人2回まで)

申 対象者に、関係書類を送付します(10月中旬ごろ)

高齢者インフルエンザ

予防接種

対 予防接種当日に村内に住所があり、次の①または②に該当する方

- ① 予防接種当日に満65歳以上の方
- ② 予防接種当日に満60歳以上65歳未満であり、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能に重い障害がある方で、接種を希望される方(身体障害者手帳1級相当の方)

10月17日より開始

高齢者インフルエンザ予防接種は
無料

小児インフルエンザ予防接種は
1回あたり千円助成

・新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐため、積極的に接種をご検討ください。

子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分)を支給

保健福祉課福祉係
☎(288)33301

ひとり親世帯の支援のため、給付金が支給されています。

対 ① 令和4年4月分の児童扶養手当受給者

② 公的年金等を受給していることにより、令和4年4月分の児童扶養手当の受給を受けていない方

※公的年金等には、遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償年金などが該当します。

③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が

減るなど、収入が

減るなど、収入が

児童扶養手当を受給している方と同じ水準になっているひとり親世帯の方

内 児童1人あたり一律5万円

申 令和5年2月28日(火)まで

他 上記対象者①の方は支給済です。

上記対象者②および③の方は、保健福祉課に申請が必要です。

ひとり親世帯であっても、その他世帯分の支給を受けた方は対象となりません。

10月は

県民スポーツ月間

県では、県民がスポーツに親しみ、スポーツに対する関心及び理解を深めることを目的として、平成29年3月に制定した「神奈川県スポーツ推進条例」および神奈川県スポーツ推進計画「エンジョイ・スポーツ かながわプラン」で、10月の1か月間を「県民スポーツ月間」と定め、県民の誰もがスポーツを楽しめる取り組みを推進しています。

ぜひ、この機会に運動やスポーツを楽しみませんか。

☎生涯学習課(288)3733



ラジオきよかわだより

83.6 MHz

☆宮ヶ瀬レイクサイドエフエム☆

午後0時30分

☎総務課管理係(288)1212

くらしの安全・
安心だより

男性も増加！ 脱毛エステのトラブルに注意



10～20代の脱毛エステに関する相談が増加しています。広告に記載されていた施術を希望したが高額なプランを勧められたり、体験後に強引に契約を迫られ、契約してしまったり…気軽さや安さを強調した広告をうのみにせず、金額やコース内容に不安がある場合はきっぱり断りましょう。

☎消費者ホットライン188、厚木市消費生活センター☎(294)5800

**地域包括ケア講演会
「最期まで自分らしく」**

田村淳さんは、コロナ禍の中、母の看取りを経験。がんとの闘病を続けた母・久仁子さんは、『尊厳死宣言書』を残し、自分の最期を決めていました。

人生の最期を迎えることについて考えることをテーマに、厚木・愛甲地区で多くの看取りの場を経験してきた現役の訪問看護師と対談する形で進める講演会です。

日 12月4日(日)午後2時～3時30分
場 厚木市文化会館 大ホール
対 村内在住の方20人

※申込み多数の場合は抽選。

入場券は11月中発送予定。

※共催事業のため、厚木市・愛川町でも参加者を募集します。厚木市・愛川町にお住まいの方は、お住まいの市・町にお申込みください。

費 無料

申 10月31日(月)まで

他 車いす席・手話通訳・要約筆記・託児サービスが必要な方は、申込み時にお伝えください。
※託児サービス：対象者満1歳から小学校3年生まで(最大10人まで)

問 保健福祉課介護保険係
☎(288)3861



田村 淳氏
(ロンドンブーツ1号2号)



(司会)町 亜聖氏
(フリーアナウンサー・元ヤングケアラー)



保健

**薬と健康の週間
10月17日～23日**

- ・医薬品は、使用期間、用法、用量、保管方法を守り、使用上の注意を十分に理解し、正しく使用しましょう。
- ・お薬手帳を活用しましょう。
- ・かかりつけ薬局を持ち、薬に対する理解を深めましょう。

問 保健福祉課保健予防係
☎(288)3861

献血に行こう!



日 10月13日(木)
午前10時～11時30分
場 道の駅「清川」第1駐車場
問 神奈川県赤十字血液センター
☎(228)9907

**第42回 清川杯
親善少年野球大会**

日 試合
10月1日(土)午前9時～
※清川緑リトルスターズは
午後0時30分からの予定
3位決定戦・決勝戦
2日(日)午前9時30分～
予備日
8日(土)、15日(土)
場 清川村運動公園 野球場
問 清川緑リトルスターズ
清水☎090(4623)2560

10月保健福祉課カレンダー

保健福祉課のお知らせ
申 問 保健福祉課 ☎(288)3861

- 個別・運動相談(予約必要)
3日(月)
午後1時30分～4時
- 認知機能向上(脳活性化)教室(予約必要)
3日(月)・11日(火)・17日(月)
午前9時45分～10時30分、
午前10時45分～11時30分
- のびのび子育てサロン(予約必要)
5日(水)
午前10時～正午
- こころの相談室(予約必要)
6日(木)
午後2時～4時
- 転倒予防(にこにこあしあし体操)教室(予約必要)
7日(金)・14日(金)・21日(金)・
28日(金)
午後2時30分～3時30分
- 育児教室(予約必要)
19日(水)
午前10時～正午
- 乳幼児健康診査・歯科・育児相談
20日(木)
午後1時30分～(受付)
※対象者には個別通知します
- 障がい者相談・サロン
25日(火)
午前10時～午後5時
- 母子保健室開放日
3日(月)・6日(木)・13日(木)・
17日(月)・27日(木)・31日(月)
午前9時30分～正午

厚木保健福祉事務所のお知らせ
申 問 厚木保健福祉事務所
☎(224)1111

※相談日時は

- お問い合せください。
- 専門的栄養相談(予約必要)
難病や合併症を有する方、
そのご家族のための食事相談
- 精神保健・認知症相談
(予約必要)
心の病気、アルコール・薬物
などの依存症、認知症の相談
- 療育歯科相談(予約必要)
病気や障がい、発達の遅れなど
がある3歳未満児の歯科相談
- エイズ・梅毒検査、相談
(予約必要)
匿名での無料検査
(相談は随時対応)

ME-BYO改善だより ⑦

「マイME-BYOカルテ」とは?

あなたの健康情報やお薬情報などがスマートフォンなどを通じて管理できるアプリです。「未病指標」はTOP画面のロゴマークを押すと測定にすすむことができます。ぜひ健康管理、未病改善に役立ててください。

「マイME-BYOカルテ」でかんたん・あしん・べんりに未病を見える化!

まいみびょうかるて

検索



未病女子サポートドクター
おヨネ先生



県ホームページ

お知らせインフォメーション

暮らしに役立つ情報をお届けします

記号
一覧

日日時 期 期間 場 場所 対 対象 内 内容 講 講師
費 費用 申 申し込み 他 その他 問 問い合わせ

11月の行事予定

- 1 火
- 2 水
- 3 木
- 4 金 転倒予防(にこにこあしあし体操)教室
- 5 土
- 6 日
- 7 月 認知機能向上(脳活性化)教室
- 8 火 健康・栄養相談
- 9 水 のびのび子育てサロン
- 10 木 マタニティ教室
- 11 金 転倒予防(にこにこあしあし体操)教室
- 12 土
- 13 日 自治会長研修会
- 14 月
- 15 火 認知機能向上(脳活性化)教室
障がい者相談・サロン
- 16 水
- 17 木 乳幼児健康診査
- 18 金 転倒予防(にこにこあしあし体操)教室
メンタルヘルス相談
- 19 土
- 20 日 文化芸能発表会
- 21 月 認知機能向上(脳活性化)教室
- 22 火
- 23 水
- 24 木
- 25 金 転倒予防(にこにこあしあし体操)教室
陶芸教室
- 26 土
- 27 日 交通安全村民総ぐるみ大会
- 28 月
- 29 火
- 30 水 乳児教室(ベビーマッサージ)



納税・納付

種別	納期	納期限
村・県民税	3 期分	10月31日
国民健康保険料	5 期分	
介護保険料		
し尿等処理手数料	4 期分	
後期高齢者保険料		
保育所保育料	10月分	
放課後児童クラブ保育料		

休日納付のご案内

- 日 閉庁日(土・日曜、祝日)
午前8時30分～午後5時15分
- 場 役場庁舎1階・宿直室
- 他 ご希望の方は必ず、事前に担当課へお問い合わせください。



図書館

新しく入った本は、「図書館だより」(毎月発行)と「ホームページ」(毎月更新)に掲載しています。

問 図書館 ☎(288)3895

秋の読書週間

小さいときから本に親しみ、読書の喜びや楽しさを知ることが、子どもにとってとても大切なことです。この機会にぜひ、図書館へお越しください。

日 10月27日(木)～11月9日(水)
午前9時～午後6時

- 場 図書館
- 内 貸出ランキングの掲示、手作りしおり

問 図書館 ☎(288)3895
生涯学習課 ☎(288)3733



催し

令和5年「清川村はたちのつどい」

日 令和5年1月9日(月)午前10時～
場 生涯学習センターせせらぎ館
2階「みどりホール」ほか

対 平成14年4月2日から平成15年4月1日生まれの村内在住者および本村出身で現在村外に居住をされている方(村外に住所を変更された本村出身の方で、参加を希望する場合は、ご連絡ください。)

他 対象の方には、11月頃案内状を送付する予定です。

問 生涯学習課 ☎(288)3733

企画展「山本泰一郎の事務日誌に記された清川村・戦争の時代～横須賀市逸見小学校学童の集団疎開～」・「村平和祈念パネル展」同時開催

明治・大正・昭和にかけて煤ヶ谷村外一ヶ村組合長などを務めた山本泰一郎の事務日誌を時間軸とし、戦争に向き合った清川村民の姿を紹介します。また、当時の悲惨な記憶が風化しつつある今日において、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に継承し、また核兵器の廃絶を願うことで世界の恒久平和の実現を考えます。

期 10月15日(土)～30日(日)

午前9時～午後6時
場 生涯学習センターせせらぎ館
1階・展示室など

費 無料

問 保健福祉課福祉係
☎(288)3861
生涯学習課生涯学習係
☎(288)3733

地域包括支援センターにご相談ください

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいつまでも充実した生活が送れるように、生活上の困りごとや心配事など総合的な相談支援を行っています。些細なことでもで悩まず、ご相談ください。

問 清川村地域包括支援センター(保健福祉センターやまびこ館 保健福祉課内)

☎(288)3861



環境美化活動にご参加・ご協力をお願いします。

クリーンキャンペーン・ヤマビル駆除

- 日 10月16日(日)午前8時30分～ ※予備日10月23日(日)
※当日の午前8時に実施の有無を防災行政無線で放送します。
※雨天の場合は予備日に順延とし、予備日が雨天の場合は中止とします。

場 自宅周辺の道路など

内 ①不法投棄された可燃ごみや不燃ごみの収集

②県・村道沿いの雑草や支障木の除去

③ヤマビル駆除(実施する自治会には殺ヒル剤と噴霧器を貸し出します。)

他 ①全世帯を対象とし、1世帯につきビニール袋1枚と軍手1組を用意します。

②収集したごみは分別し、ごみ集積所に出してください。

③刈り取った草や汚泥は余地へ処分してください。余地へ処分できない場合など、処分に困った際はご相談ください。なお、庭の植木などの剪定枝や一般家庭ごみは出さないでください。

※刈った草は、かき集めておくとヤマビルが生息しにくい環境をつくることができます。また、集めた草をかき混ぜながら殺ヒル剤を散布するとさらに効果的です。

④予備日が中止の場合、各自治会での自主的な実施をお願いします。事前にご連絡をいただいた場合のみ、ごみを回収します。

問 産業観光課商工観光係 ☎(288)3864



人口のようす

令和4年8月31日現在
村に住民票がある方の総数
人口総数 2,835人 (-4)
男 1,442人 (-1)
女 1,393人 (-3)
世帯数 1,265世帯(-1)
※()内は前月比/住民基本台帳より



村の木
イロハモミジ

令和4年9月1日現在
住民票の有無に関わらず村内に居住している方の総数
人口総数 2,985人 (-4)
男 1,519人 (-1)
女 1,466人 (-3)
世帯数 1,136世帯(-1)
※()内は前月比/人口統計調査より



ペンのうごき

朝晩は秋らしい肌寒い日が増え、空もすっかり秋になりました。過ごしやすい季節になりましたが、これからの時期に気になるのは台風です。

近年の台風は猛烈な台風が多く、各地で土砂崩れが多発しています。自宅周辺の地盤の固さがわからない方はハザードマップで事前に確認しておきましょう。

また、避難グッズでついつい忘れがちなのが、非常食の賞味期限。忘れっぽい私には、日頃から使って買い足す、ローリングストックがオススメのようです。

台風シーズンが終われば秋本番。今年こそは紅葉狩りに出掛けたいですね(お)

●発行 清川村
●編集 総務課管理係
神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷 2216 番地

●電話(代表) 046-288-1211
●FAX 046-288-1767
●ホームページ <https://www.town.kiyokawa.kanagawa.jp>
●電子メール jump21@town.kiyokawa.kanagawa.jp